

2014年6月6日

関係各位

野村証券株式会社

野村ネット&コール、株式取引の最低手数料を139円(税込150円)に

～取引しやすい新手数料体系、2014年7月22日(火)約定分よりスタート～

野村証券株式会社(代表執行役社長:永井浩二)は、本日、同社のインターネットサービス「野村ネット&コール」(<https://nc.nomura.co.jp/>)において、1注文ごとに手数料を計算する「そのつどプラン」の現物取引手数料を一部変更すると発表した。現役ビジネスマン層を主とする少額からの取引ニーズに応え、2014年7月22日(火)約定分より、1注文の約定代金10万円までの手数料を150円(税込、インターネット経由)とする。NISA(少額投資非課税制度)口座で投資する際の利便性向上にもつながる、取引しやすい手数料体系に変更した。手数料の改定部分は、以下のとおりである。

国内株式の現物(国内REIT・国内ETF・国内ETNを含む)取引手数料※「そのつどプラン」

2014年7月18日(金)約定分まで

1注文の約定代金	手数料(税込)
～50万円	一律 515円



2014年7月22日(火)約定分から

1注文の約定代金	手数料(税込)
～10万円	150円
～30万円	324円
～50万円	515円

※「まとめてプラン」やコールセンター(電話)での取引手数料は変更なし。

詳細は「野村ネット&コール」の「手数料改定のお知らせ」ページ参照。

信用取引においても、現在実施中の「野村ネット&コール 信用取引キャンペーン」の対象となる約定代金の条件を引き下げ、2014年7月22日(火)以降の約定分より、1注文の約定代金300万円以上の取引について信用取引手数料を無料とするキャンペーンに変更する。

同社は今後も、より顧客のニーズに合った利便性の高いサービスを提供していく。

以上

【野村ネット&コールの国内株式等のお取引に関するご注意事項】

国内株式(国内REIT、国内ETF、国内ETNを含む)の売買取引には、インターネットでのお取引の場合、そのつどプランは約定代金に対し最大0.206%(税込み)(約定代金50万円以下は515円(税込み))*、まとめてプランは約定代金に対し最大0.173%(税込み)(約定代金300万円以下は2,571円(税込み))、コールセンター(お電話)でのお取引の場合、約定代金に対し最大1.286%(税込み)(約定代金20万円以下は1,954円(税込み))の取引手数料をいただきます。国内株式を相対取引(募集等を含む)によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。ただし、相対取引による売買においても、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。

まめ株(単元未満株(国内ETFを含む))の売買取引は、1注文ごとの約定代金に対し最大1.404%(税込み)(2,160円に満たない場合は2,160円(税込み))の取引手数料をいただきます。

国内株式は株価の変動により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の経営・財務状態の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により損失が生じる場合があります。

信用取引には、取引手数料(そのつどプランは1注文あたり515円(税込み)、まとめてプランは約定代金に対し最大0.173%(税込み)(約定代金300万円以下は2,571円(税込み))、管理費および権利処理手数料をいただきます。加えて、買付の場合、買付代金に対する金利を、売付けの場合、売付け株券等に対する貸株料および品貸料をいただきます。委託保証金は、売買代金の33%以上で、かつ30万円以上の額が必要です。信用取引では、委託保証金の約3倍までのお取引を行うことができるため、株価の変動により委託保証金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

詳しくは、上場有価証券等書面(野村ネット&コール用)、信用取引の契約締結前交付書面(野村ネット&コール用)等をよくお読みください。

*2014年7月22日以降、「そのつどプランは約定代金に対し最大0.206%(税込み)、約定代金50万円以下は515円(税込み)」は、「そのつどプランは約定代金に対し最大0.324%(税込み)、約定代金10万円以下は150円(税込み)」となります。

野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会